

Grain siage 用大麦および小麦の栽培試験

立野, 喜代太
九州大学農学部

松尾, 恒喜
九州大学農学部

<https://doi.org/10.15017/14115>

出版情報 : 九州大学農学部農場研究資料. 4, pp.1-5, 1977-06. University Farm, Kyushu University
バージョン :
権利関係 :

Grain silage 用大麦および小麦の栽培試験

立野喜代太・松尾恒喜

本試験はGrain silage用の大麦および小麦の適品種を選定する目的で、従来種実生産のみを目的にした栽培を続けてきた品種に加えて、あらたに福岡農試より取寄せた10品種と共に23品種を供試し、栽培試験を行なったものである。圃場は畑地(農場旧園区)を使用し、1plot当り10m²、2回反復とした。昭和49年(1974)12月9日に播種。平畦栽培、条間50cmの条播とした。播種量は約5升/10a、施肥・元肥・高度化成484を50kg/10a、追肥(昭和50年1月21日)15kg/10a、硫酸。第2回追肥(3月13日)20kg/10a、NK化成を施用。管理・2月下旬、除草を兼ねて中耕、3月13日、土寄せを行なった。病虫害防除は行なっていない。

調査は3月24日(最高分けつ期)、4月14日(出穂始期)、および5月7日(乳熟期)に、条にそつて1m内の生草を地際より刈取り、生草重および乾物重(風乾後、80℃の通風乾燥器内で24時間乾燥)と、草丈(10株についての最長草丈)を測定した。さらに、収穫時の総重、稈重および種実重などの風乾重と稈長、穂長(10株についての最長稈長、および穂長)、出穂(始)日その他草姿(株の開閉度を目測)、倒伏性などを調査した。それらの測定結果、および10a当りの換算値を第1表および第2表にまとめた。第1図および第2図は、これらの調査結果をもとに、生草重と乾物重、その他との相関々係を作図したものである。

本試験を行なうにあたり、種子の分譲を賜わつた九州農業試験場、作物第1部、作物第2研究室、および福岡県立農業試験場、作物部に対して感謝の意を表する。

第1表 生草、乾物重および草丈(1975)

品種名	最高分けつ期 (3/24)				出穂始期 (4/14)				乳熟期 (5/7)						
	草丈 (cm)	生草重 (g/m)	乾物重 (g/10a)	D (kg/10a)	草丈 (cm)	F (g/m)	D (g/m)	F D (kg/10a)	草丈 (cm)	F (g/m)	D (g/m)	F D (kg/10a)			
1 西海皮麦1号	30.2±2.4	452	68	904	136	7.97±4.6	1440	187	2880	374	84.1±4.4	2300	354	4600	708
2 " 2号	30.3±2.6	396	54	792	108	9.38±3.8	2020	222	4040	444	9.95±2.5	2300	330	4600	660
3 " 3号	28.3±2.0	326	49	652	98	7.32±2.3	1015	118	2030	236	7.35±3.5	2150	273	4300	546
4 " 4号	28.8±2.2	312	45	624	90	7.58±2.8	1075	113	2150	226	7.62±5.4	1600	195	3200	390
5 " 5号	29.9±1.9	314	47	628	94	7.13±3.3	1760	196	3520	392	7.46±2.3	1750	263	3500	526
6 " 6号	25.2±2.3	346	50	692	100	7.77±4.5	1100	141	2200	282	7.63±5.1	1200	195	2400	390
7 " 7号	27.0±1.6	288	45	576	90	6.54±3.2	1870	234	3740	468	8.74±4.9	2350	353	4700	706
8 " 8号	28.8±2.8	284	48	568	96	7.33±3.3	1090	132	2180	264	7.74±3.1	2000	260	4000	520
9 " 10号	31.4±2.1	290	45	580	90	7.69±5.4	580	101	1160	202	9.65±3.2	2350	502	4700	1004
10 博多2号	29.7±3.8	240	51	480	102	7.69±3.7	1365	155	2730	310	11.60±2.1	1700	266	3400	532
11 関取2号	28.9±3.3	298	42	596	84	6.68±2.7	1570	180	3140	360	7.50±4.3	2000	318	4000	636
12 ふじ2条	31.9±2.5	262	45	524	90	8.44±3.3	1325	181	2650	362	10.98±4.5	2400	444	4800	888
13 成城17号	33.8±3.0	180	33	360	66	9.05±2.2	1140	149	2280	298	10.70±2.6	1850	348	3700	696
14 九州裸3号	30.9±1.8	364	52	728	104	7.61±3.8	1410	146	2820	292	10.01±5.2	2150	362	4300	724
15 キカイハダガ	27.1±1.6	305	46	610	92	7.42±2.9	775	92	1550	184	8.43±5.5	2200	354	4400	708
16 御島裸	28.3±2.0	452	64	904	128	8.45±4.1	1270	143	2540	286	9.89±4.5	2800	466	5600	932
17 糯裸	24.6±2.9	314	46	628	92	8.29±6.0	1320	160	2640	320	10.02±4.2	2300	353	4600	706
18 シラサギ小麦	29.9±4.3	235	41	470	82	7.52±3.0	1255	187	2510	374	10.04±2.6	1900	374	3800	748
19 ヒヨクムギ	28.4±2.5	158	26	316	52	6.84±3.6	690	90	1380	180	9.72±4.5	1300	216	2600	432
20 農林61号	31.0±2.4	178	29	356	58	6.81±4.1	1220	152	2440	304	10.17±1.9	1750	311	3500	622
21 オマセコムギ	31.6±2.6	241	37	482	74	6.86±3.8	950	124	1900	248	9.67±1.4	1250	225	2500	450
22 ウソコムギ	27.6±2.8	204	33	408	66	7.04±5.0	1225	147	2450	294	9.80±3.8	1800	285	3600	570
23 西海135号	29.4±2.7	213	35	426	70	7.47±3.1	1128	154	2256	308	9.25±2.2	1550	323	3100	646

註) F: 生草重 D: 乾物重

第2表 収穫時の風乾重と諸形質(1975)

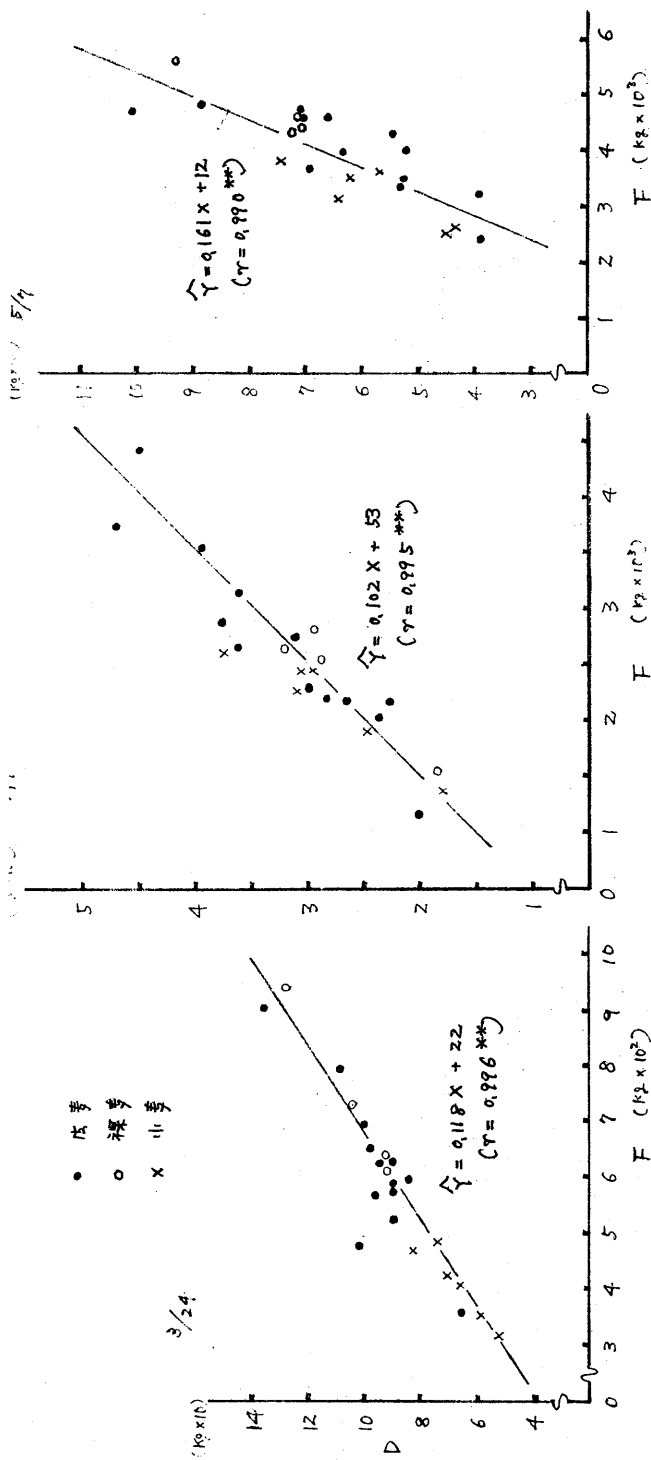
№ 品 種 名	出 穂	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	総 重 (kg/10a)	稈 重 (kg/10a)	種 実 重 (kg/10a)	1000粒重 (g)	草株の 開閉 姿	倒 伏	取 寄 先
1 西海皮麦1号	4.15(127)	80.3±4.7	5.3±0.2	1,200	730	360	32.0	小	ビ	九州農試
2 " 2 "	.15(127)	90.4±3.6	6.0±0.5	1,380	870	380	29.2	中	ビ	"
3 " 3 "	.15(127)	72.0±4.6	3.9±0.3	920	540	260	26.2	小	ビ	"
4 " 4 "	.21(133)	72.5±3.1	4.3±0.3	1,200	710	350	34.0	小	ビ	"
5 " 5 "	.15(127)	72.3±6.0	4.3±0.2	890	500	250	27.6	小	ビ	"
6 " 6 "	.15(127)	72.5±6.4	5.3±0.7	860	520	220	34.0	小	ビ	"
7 " 7 "	.21(133)	83.0±2.7	4.8±0.3	1,470	1,050	300	39.0	大	ビ	"
8 " 8 "	.17(129)	79.9±2.2	4.1±0.4	790	360	150	31.2	中	ビ	"
9 " 10 "	.7 (119)	84.9±3.4	6.8±0.4	1,080	570	420	39.6	中	ビ	福岡農試
10博多2号	.23(135)	110.8±6.6	7.6±0.5	1,150	830	270	38.3	大	ビ	"
11関取2号	.17(129)	73.9±2.9	4.4±0.5	1,240	690	360	28.2	中	ビ	九州農試
12ふじ2条	.21(133)	102.2±4.3	7.3±0.3	1,130	750	300	40.0	中	ビ	福岡農試
13成城17号	.8 (120)	95.6±4.8	7.6±0.3	880	570	240	44.8	中	ビ	"
14九州裸3号	.23(135)	95.4±3.7	5.9±0.4	1,380	800	390	28.4	小	ビ	"
15キカイハダカ	.21(133)	81.4±3.4	5.4±0.3	1,000	550	300	23.8	大	ビ	"
16御島裸	.21(133)	94.0±3.5	5.3±0.4	1,170	730	280	28.4	大	ビ	九州農試
17糯裸	.21(133)	94.4±7.6	6.2±0.6	770	490	180	24.0	大	ビ	"
18シラサギ	.21(133)	92.6±2.6	8.5±0.4	1,420	820	430	27.8	大	無	"
19ヒヨクムギ	.21(133)	85.3±3.7	10.8±0.6	1,300	660	510	38.8	大	無	"
20農林61号	.21(133)	88.7±3.9	10.0±0.4	1,160	670	350	35.4	大	ビ	農場供試
21オマセコムギ	.19(131)	85.3±3.1	8.5±0.3	1,250	600	500	33.0	大	無	福岡農試
22ウンオコムギ	.21(133)	82.2±4.2	10.3±0.5	1,420	740	560	32.8	大	無	"
23西海135号	.21(133)	80.8±2.7	8.7±0.6	1,360	610	580	31.4	大	無	"

註) 出穂欄の()内の数値は、播種より出穂までの日数を示す。

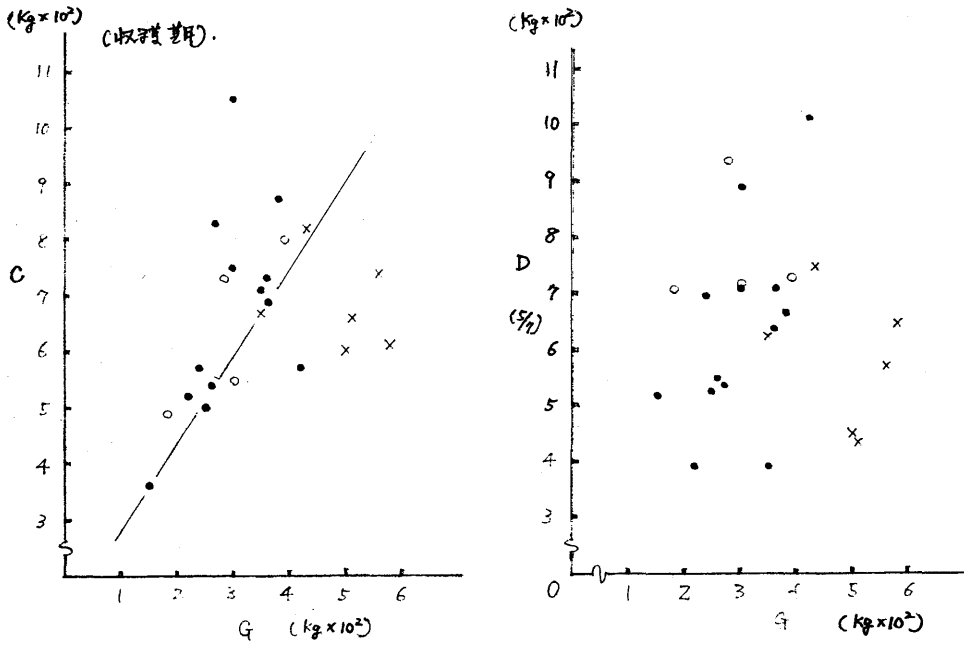
総重、稈重および種実重は収穫後十充風乾したものについて秤量した。

種実重、1,000粒重は、脱芒(皮麦)処理したものについて測定した。

倒伏の欄でビは微の意味である。



第 1 図 生草重 (F) と乾物重 (D) との相関



第2図 収穫時の稈重(C)と種実重(G)との相関および乳熟期の乾物重(D)とGとの関係